

## 第1回和光市緑地保全計画策定委員会 議事要旨

### 1. 日 時

平成20年6月16日19:00～21時30分

### 2. 場 所

和光市役所502会議室

### 3. 出席者（敬称略）

策定委員会：鈴木千恵、高橋勝緒、高橋絹世、原田功、渡辺佳雄、青木正之、長谷川隆夫、植竹一夫、高橋静雄、石川英俊、小林章浩、東亮太、星野安正、高柴重夫

和 光 市：富澤市民環境部長、粕谷環境課長、成瀬環境課主幹、小泉課長補佐、中村主事

委託業者：アオイ環境株式会社倉地、村上

### 4. 配布資料

#### <事前配布>

- ・ 第1回委員会次第
- ・ 資料1：和光市緑地保全計画策定委員会設置要綱
- ・ 資料2：和光市緑地保全計画策定委員会委員名簿
- ・ 資料3：緑地保全計画策定事業実施計画概要
- ・ 資料4：和光市緑地保全計画策定 事業の流れ
- ・ 資料5：策定委員会スケジュール
- ・ 資料6：和光市緑の実態調査について

#### <当日配布>

- ・ 参考資料：埼玉県広域緑地計画、広島市緑地保全計画概要版
- ・ 資料7：和光市緑地保全計画対象候補等

### 5. 内 容

- (1) 市民環境部長あいさつ
- (2) 委嘱式
- (3) 自己紹介
- (4) 議 事

#### ① 事業概要、策定委員会スケジュール

【市】緑地保全計画策定事業は、平成20年度中の策定を目指し、計画を検討するための策

定委員会を7回、環境基本計画推進調整委員会2回、環境審議会3回を開催するとともに、計画素案のパブリック・コメントを行う。また、環境審議会に計画素案を諮問し、答申をいただく。

【委員】策定委員会と環境審議会及び環境基本計画推進調整委員会との情報交換を行いながら、検討作業を進めるべきである。

【市】策定委員会の検討結果は、随時、環境審議会及び環境基本計画推進調整委員会に報告を行う。策定委員会が、環境基本計画推進調整委員会に対して質問や情報提供などの要請を行った場合、関係する各課所の委員が回答することとする。

【市】策定委員会の進行にあたっては、十分に議論をしながら、検討作業を進めることとする。例えば、委員会において、議論が継続するテーマについては、次回の委員会においても議論を継続する。

## ② 実態調査の方法について

【市】緑地保全計画の検討の基礎資料を得るために、緑の実態調査として、緑地・湧水の現状把握、聞き取り調査（プレアンケート、ヒアリング）の実施、緑の機能の評価を行う。

【委員】聞き取り調査では、緑地・湧水の周辺住民（地権者も含む）や一般市民、学校、市民団体・NPOを対象にプレアンケートを行う。特に、若い世代や地権者の意向を取り入れることができるとよい。また、学校については、小・中学校に加え高等学校にも聞いてみてはどうか。

緑地の保全にあたって市民と地権者、行政との信頼関係が重要となる。地権者に対して、緑地保全計画策定についての情報を伝えていく必要がある。

緑地保全計画の対象とする緑は、市内の主要な緑地・湧水を対象としていると思うが。ほかにも、個人宅や公共施設、団地にある緑、市民農園や農地なども緑の重要な要素として捉えるべきである。

## ③ その他

【委員】“はらっぱ”は、子どもたちの遊び場や体験の場となる緑として重要であり、緑地保全計画において、取扱いを検討することができるのではないかと。

和光市の緑は、武蔵野台地に成り立つ斜面林と湧水が特徴的であり、和光市の宝でもある。緑地保全計画は、こうした和光市の特長的な緑を保全するものであるべきである。

道路整備と緑地保全との兼ね合いを考える必要がある。

第2回委員会は7月17日（木）19時～21時、第3回委員会は8月21日（木）19時～21時とする。

「運営のための打ち合わせ」をどうするかについては、正・副委員長に一任することとなった。

以上